

風

三島西中学校 2年生 学年通信 R2, 8, 6 (発行者-内田賢雄)

【8月6日】です

ちょうちよと ちょうちよは せんそうしない
きんぎよと きんぎよも せんそうしない
くじらと くじらは せんそうしない

すずめと かもめは せんそうしない
すみれと ひまわり せんそうしない
まつの き かしの き せんそうしない

こどもと こどもは せんそうしない
けんかは するけど せんそうしない
せんそうするのは おとなと おとな
じぶんの くのを まもるため
じぶんの こども まもるため

でも せんそうすれば ころされる
てきの こどもが ころされる
みかたの こどもも ころされる
ひとが ひとに ころされる
しぬより さきに ころされる

ごはんと ぱんは せんそうしない
うみと かわは せんそうしない
つきと ほしも せんそうしない

—谷川俊太郎—

【NOです】

広島に原爆が投下されてから、75年目の夏がやってきました。8月9日には同じく長崎で、そして、8月15日は終戦記念の日です。いつもとは違う夏休みを過ごしていることと思いますが、これらの日を迎えるにあたっては、常に気持ちは変わりません。「不戦の誓い」です。我々の祖先の過ちは2度と繰り返してはなりません。

戦争に理由はありません。いじめに理由はありません。差別に理由はありません。NOです。

～谷川俊太郎「お兄ちゃん、死んじやった」のあとがきから～

「正しい理由があれば戦争をしてもいいと考えている人がいる。相手をやっつけなければ、こっちがやられてしまうから、したくないけど戦争をしているというわけだ。ぼくら人間は大昔からそうやって戦争をしてきた。戦争はいやだ、戦争はしたくないと思いつつながら。」

どうしてだろう？それは人のこころのなかに、平和がないからだとぼくは思う。平和をじぶんの外につくるものだと考えると、平和をめざして戦争をするということにもなる。じぶんのこころを平和にするのはむずかしい。でも、まず始めに こう考えてみてはどうだろう？戦争はじぶんの心の中からはじめると。戦争をひとのせいにはしないで、じぶんのせいだと考えてみる。

ひとをにくんだり、さべつしたり、おとしめようとしたり、じぶんのこころに戦争につながる気持ちがないかどうか。じぶんの気持ちと戦争は関係ないと思えるかもしれないが、それでは戦争はなくなる。

まずじぶんのこころの中で戦争をなくすことだ。」